

## 公益財団法人日本美術刀剣保存協会 第一回公益事業推進委員会

当協会の公益目的事業の充実を図ることを目的として、「公益事業推進委員会」を立ち上げました（平成二十六年七月十四日付理事会決議事項）。第一回の公益事業推進委員会の概要をご報告いたします。

日 時 平成二十六年九月二日（火） 午後一時～二時三十分

出席者 柴原勤（協会専務理事）

志塚德行（協会常務理事）

福本富雄（協会常務理事）

廣井雄一（元文部科学省文化審議会専門委員）

小笠原信夫（東京国立博物館名誉館員）

原田一敏（東京藝術大学大学美術館教授）

渡邊妙子（公益財団法人佐野美術館館長）

酒井忠久（公益財団法人致道博物館館長）

森政雄（秋水森記念美術館館長）

中澤達也（土浦市教育委員会文化課主査）

欠席者 柏原伸二（岩国美術館館長）

陪 席 小野裕（協会会長）

（敬称略）

会長から第一回公益事業推進委員会出席の謝辞があり、規程により柴原専務理事が議長を務め、移転計画及び協会の公益事業についての説明がありました。そして本日は第一回目であり、特に刀剣博物館の展示企画についてご意見を伺いたいとの発言がありました。

平成二十八年度にオープン予定の秋水森記念美術館館長の森委員より、美術館建設のコンセプトなどのご意見をいただきました。

また、渡邊委員からは展示の企画、予算についてなどの刀剣博物館の質問点をご指摘いただきました。

さらに刀剣博物館の懸案事項である公開承認施設の取得について、各委員よりさまざまな今後の刀剣博物館運営に非常に有効な指針となる貴重なご意見を賜りました。